

和地ひとみレポート No.104

平成 25 年東大和市議会第 4 回定例会：一般質問②『東大和市の教育費について』
教育費は将来を担う子ども達、未来への投資だと捉えて



■教育には熱意とともに一定の財源は必要

…12月3日から開催されているH25年東大和市議会第4回定例会において、和地ひとみは以下の3つのテーマについて一般質問をおこないました。

① 学校給食センター建設について

- ・6月議会で建設予算の見積について精査する必要があることを確認し、5ヶ月が経過した。
- ⇒その後の対応は。
- ⇒建設計画の現状と今後の進め方、課題は。
- ※内容については12月8日号に掲載

② 東大和市の教育費について

- ・都内の他自治体と比較しての当市の状況は。
- ・現状を踏まえて、総行政費に対する教育費の比率を見直す可能性の有無について。
- ・教育費の不足により、目指すべき教育内容が実現できていない、もしくは遅れているものはあるか。

③ 『音楽の街、東大和』について

- ・いつから当市を『音楽の街』と位置づけたのか。また、その理由は。
- ・『音楽の街』としての今後の取組は。
- ・『音楽の街』と位置づけることによって、市全体として目指す姿や効果はあるか。

…東大和市の学校教育については、学力、体力など課題も多くあることは、だいぶ前から言われていました。今年の7月には教育委員会において「東大和市学校教育振興基本計画」が策定されましたが、これは、今後5年間を通して目指す教育の姿や取り組むべき具体的な施策を示し、東大和市の学校教育の更なる充実と発展に向けての教育目標や方向性を明らかにしたうえで、それらを実現していくための事例や目標値をまとめたものとされています。また、この「東大和市学校教育振興基本計画」についての市民向け説明会を開催するなどの新たな取組みを行っていることや、家庭学習用のガイドブックを作成するなど、教育委員会、学校、家庭や地域が協力しながら教育に取り組む姿勢は進化しています。…一方で、教育に関わる方々の熱意、創意工夫、努力の効果をより一層高め、目標を早期に達成させるためには、一定の財源が必要であることは否めません。そこで、今回は東大和市の教育費の現状を確認するとともに、その現状に対して、市はどのような認識をもっているのかを確認しました。

■東大和市の教育費の現状は

…東京都教育委員会のホームページに統計調査というものが掲載されています。ここには、一時的な補助金などは計上されていますが、都が恒常的に負担するものは計上されておらず、純粋に各自治体がどれだけ教育に予算を当てているかが各年度で公表されており、都内の各自治体の教育費の状況がわかります。公表されている最新のデータは平成23年度会計ですので、そこからさかのぼって過去3年分、平成21年～平成23年の当市の教育費が都内でどのような状況かを和地ひとみは調べてみました。

…調べるうえで留意しなければならないことは、各自治体の児童数、生徒数は様々ということ。そこで、児童、生徒一人あたりにいくら使用されているのかを見るのが妥当だと考えました。教育費の使途は以下のとおり大きく3つに分けられています。

① 『債務召喚費』

② 『消費的支出』

- A: 人件費
- B: 教育活動費⇒特別活動や授業に必要な消耗品費など
- C: 監理費⇒修繕費、学校警備など
- D: 補助活動費⇒給食や衛生活動費
- E: 所定支払金⇒地代や校長会、研究会負担金など

③ 『資本的支出』

- A: 建築費 B: 設備備品費 C: 図書の購入費

東京都教育委員会はこれらのデータを、小学校、中学校別に出ていますので、23区と26市、計49自治体の中で東大和市の状況を市に確認しました。

…市の答弁では、平成23年度会計では、上記3つの使途の合計を児童、生徒の人数で割った「一人あたりの教育費」について、小学校については26市平均¥348,626のところ、当市は¥250,676で26市中22位、中学校は26市平均が¥462,170のところ、当市は¥283,523で26市中23位となっていることを認識しているとのこと。また、まだ東京都教育委員会では公表されていない平成24年度会計では、小学校の児童一人当たりの教育費は前年度よりプラス¥87,269、中学校の生徒一人当たりの教育費も同じく前年度よりプラス¥15,247となっているとのことでした。

…では、このような教育費の額の大小は学力、体力の他、現在課題になっている個々人の可能性の発見および自己肯定力の向上などに影響があるかどうかについて確認したところ、各自治体とも限られた予算で努力をしているのと同様に、それ以上に当市でも【裏面につづく】

	【小学校】児童一人あたりの教育費				【中学校】生徒一人あたりの教育費			
	東大和市	26市平均	26市中 順位	26市プラス 23区平均	東大和市	26市平均	26市中 順位	26市プラス 23区平均
H21年度	¥212,228	¥359,298	25位	¥473,358	¥229,179	¥453,055	25位	¥648,587
H22年度	¥218,732	¥339,374	24位	¥418,004	¥377,739	¥482,827	10位	¥624,665
H23年度	¥250,676	¥348,626	22位	¥415,449	¥283,523	¥462,170	23位	¥621,383

教育委員会、学校、家庭、地域が連携して努力し、知徳体の向上により生きる力＝学力を伸ばすことを目指している「学校教育振興基本計画」の目標を実現することは可能だと考えているとの答弁でした。

■他自治体との教育内容の差は

…では、教育費を多く取っている他自治体との教育内容の差はあるのか。人件費を多く取っている自治体の取組みについて確認したところ、「理科支援員」「学習指導支援員」など授業を補助する人を学校に配置している自治体もあるとのこと。また、特色ある活動を行っている自治体の例を聞いたところ武蔵野市のセカンドスクール（一定期間、農村や漁村などで生活をしながら学ぶというもの）というものを例としていましたが、本市においては、市内にある豊かな自然などの教育資源を活用しながら「学校教育振興基本計画」の目標を達成したいと考えているとの答弁でした。

…グローバル化が叫ばれている中、一つの具体的なこととして7年後の東京オリンピック開催が現実のものとなります。7年後といえば、今の小学生、中学生がボランティアなどで活躍できる年齢。もし、何らかの形でオリンピックに関われる事ができたら、それは一生の思い出になると思います。文科省でも英語授業は小3から、5年生からは正式教科にという方針を打ち出していますが、港区では各学校に英語教育指導員を配置し、小学校1年生から英語を学んでいるという状況。このことについては、港区は地域性もあり国から英語教育について特別な予算をもらっているとの答弁に加え、本市においては、来年度から、教員を一定期間英語漬けにし指導方法を身につけさせる研修を実施し、その後は希望する児童生徒に直接英語を指導するということが計画しているとの答弁がありました。

…また、多くの校長から「学力向上のためには読書が必要」との声があり、「学校教育振興基本計画」の中でも読書の重要性が明記されているのですが、図書購入費についても本市は平均以下です。これについては、市長部局にも協力をお願いしていきたいとの答弁でした。

■教育費は未来への投資

…当市の一般会計に占める教育費の割合は平成23年度会計で11.1%です。26市の平均は13.1%で当市は21番目となっています。同じ東京都に在りながら自治体間の教育格差が大きくなっている状況です。当市の目指す「まずは東京都の平均点まで学力をあげる」ことには、平均的な教育費も必要ではないかと考えます。また、現代は各個人の個性や可能性を伸ばすことも重要視されている中、授業や特別活動を通じての様々な体験から多くの気づきを与えることも予算なしではできないこともあると思います。市長からは「厳しい財政状況ではあるが、引き続き、学校教育の充実に努めていく」との答弁もありましたので、今後の教育の充実に注目したいと思えます。



…自治体によっては、教育費に使用することを明確にし、寄付を呼びかけているところもあります。教育は単にお金をかければ良いということではありませんが「人づくりは国づくり」という言葉もあり、未来への投資と考え、東大和市の学校教育の充実に目指して欲しいと提言させていただきました。

	一般会計に占める教育費の比率			
	東大和市	26市平均	26市中 順位	26市 プラス 23区平均
H21年度	10.8%	13.8%	26位	14.0%
H22年度	11.0%	13.4%	22位	13.1%
H23年度	11.1%	13.1%	22位	12.8%

次号はH26年1月6日号となります。

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート

「身近なようで知らなかった市政、議会。伝えることがスタートだと思います。」

【プロフィール】1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山奥の小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。／「学校」の外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク（※スーパーマーケットを営む。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換）に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。その後、人材開発部長を拝命。／『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後もベンチャー企業を選び不動産投資会社に勤務。／同じビジネス界出身の加藤公一代議士との出会いに触発され、政治への道を志して2010年末に退社。現在、新人東大和市議会議員として、日々、奮闘中。



東大和市 市議会議員
和地 ひとみ

■ 連絡先 和地 ひとみ事務所 HP : <http://www.wachi1103.jp>
 ✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp 【電話・FAX】 042-516-8546
 〒207-0005 東大和市高木3-274-2-102